

令和3年度 第2回多摩区要保護児童対策地域協議会実務者会議

地域のネットワークにおける協働した支援のあり方

各関係機関がそれぞれの役割や立場を理解しながら、地域ネットワークの中で有機的に連携していく方法をグループワークを通して皆さんと一緒に考えてみませんか。

子どものことは心配
だけど、なかなか踏み
込めない…

どの時点で児童相談所に
連絡すればいいの？
連絡したらどうなるの？

これは怪我なの？
虐待なの？誰に相談
したらいいの？

色々な機関があるけれ
ど、実はよく知らな
いなあ…



日時： 令和3年12月22日（水） 午後2時～4時半

会場： 多摩区役所1階 講堂

講師： 川松 亮氏（明星大学常勤教授）

定員： 40名程度

（裏面の申込書に記入の上12月15日（水）までにFAXでお申し込み下さい）

講師紹介

川松 亮氏（明星大学常勤教授）

東京都の福祉職として、児童養護施設職員や児童相談所の児童福祉司として勤務。その後、厚生労働省児童福祉専門官、子どもの虹情報研修センター研究部長を経て現職の明星大学人文学部福祉実践学科常勤教授としてご活躍されています。また、NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク理事、「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク世話人、世田谷区及び荒川区の児童福祉審議会 委員などでもご活躍されています。

〈 問合せ・申し込み先 〉

多摩区役所地域支援課地域サポート係 中澤・鶴田